



# 環境みらい

発行所

NPO法人環境みらい下関  
〒751-0847  
下関市古屋町一丁目18番1号  
電話 (083) 252-7220  
FAX (083) 252-7222

## 環境教育と食育



昨年(2011年)の3月11日、私は大阪の日雇い労働者の町、釜ヶ崎に学生たちとゼミ研修に行っているときに、その大きな揺れを感じ、そのあとテレビを通して、あの惨状を目のあたりにしたのです。その後、原子力発電所が津波で破壊され、原子力発電所の神話が崩れていく過程とそれを必死で隠そうとする電力会社と行政の姿を目のあたりにしたのです。電力の供給は重要な国策ではありますが、危険性も含め、情報をオープンにしていくことが必要だと、強く思いました。原子力発電所の放射能のほかに送電線、配電線の電磁波の問題もあると思います。株式会社としての電力会社の限界があるのでしょうか、国も電力会社と正しい距離を保ちながら安全性については厳しいチェックをしていく体制が必要だと思います。今回の事故を通して、高すぎる原子力発電への依存度に国民の多くが大きな疑問をもったと思います。小学生も中学生も高校生も大学生も原子力発電の危険性を身にしみて感じたのではないのでしょうか。

私は2011年4月から梅光学院幼稚園の園長を兼務していますが、園児たちもテレビを見て地震と津波の恐ろしさ、そして原子力発電の怖さを彼らなりに体験しました。昨年、梅光学院幼稚園に「そらべや基金」よりソーラーパネルが贈呈されました。メーターがついているので、園児たちは現在の発電量を目で確認できます。また、ソーラーおもちゃで遊びながら、蛍光灯の光では動かないのに、太陽の光を浴びるとすぐ動き出します。太陽がこんなに大きな力を持っていることを体験できます。

それから太陽の光ときれいな水から稲が育つことも大きな体験です。バケツ稲栽培や農家の田植えに参加することで、稲の成長について学んでいきます。6月に植えた苗が9月には米として収穫されます。私たちが毎日、口にするおいしいご飯も太陽の力ときれいな水によって育つのです。このように環境教育と食育は深く結びついています。ホタルが育つきれいな川、メダカが泳ぐきれいな川を守っていくことの大切さを学んでいきます。自然の力のおかげで私たちが生きていること、この自然を大切にしながら生きていくことを小さいときから自然に学んでいくことが大切だと思います。

このためにも、私たちの生活を根本のところから見直していかなければなりません。家庭の生ゴミを、なるべくださないような生活をする、再利用・再生可能な製品を使うことなど……。色々と自分たちの頭で考えてみるのが大切です。農業体験や自然体験は自然の偉大さを感じ、自然を大切に生きていかなければならないことを実感できます。科学文明の進歩を意識的に止めていくことは、その恩恵にあずかり、豊かな生活を享受している私たちにとっては、かなり難しいことです。広島、長崎で原子爆弾を体験した日本人ですが、またしても現代科学の象徴である原子力発電、放射能汚染の危険を経験しました。この現代文明の中で、どのように生きていくべきかを、日本人は大きな決断を示していくことが求められているように思えます。

NPO 法人環境みらい下関 理事 黒田 敏 夫  
(梅光学院大学子ども学部教授・梅光学院幼稚園長)

# しものせき環境みらい館 は、

「見て」「聞いて」「触れて」「楽しみながら」  
リサイクルの体験・学習ができます。



## 寄贈品の受領についてのお願い

### 寄贈受領品目

#### 食器・陶磁器、衣料品、書籍



現在、上記3品目をリユース品として寄贈いただき、それを望まれる方々に安価に提供し、限りある資源の節約に努めておりますが、最近リユースできない汚れもの等が多く見受けられるようになりました。

つきましては、大変恐縮ですがお持ち込みの品物を確認させていただき、リユースできない品物があった場合には、お受け取りできかねますので、予めご了承ください。

皆様の、ご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

**※しばらくの間、廃油の引き取りは中止させていただきます※**

毎月**第3金曜日**は

## 下関 ノーマイカーデー

【滝部駅の利用促進にご協力下さい】

CO<sub>2</sub>を削減して、地球を救おう！

公共交通機関、自転車、徒歩、相乗りで通勤しましょう

滝部駅利用してね～！



## 図書室のご案内



環境みらい下関は、図書室が併設され、特に環境に関する専門書を集積した図書室を目指しています。また、地域の人々の交流ゾーンとして大いに役立てて下さい。

■利用時間・・・午前10時～午後5時まで

■貸出方法・・・1階の受付で手続きをして下さい。図書は1人10冊まで、期間は2週間です。



## 4月のリサイクル教室のご案内



曜日	日時	講座名 講師名	講座内容
火	3日 10～15時	組みひも 津森 美智子	持参する物：参加料 400 円・弁当・裂き布・毛糸など 定 員：4名
	10日・24日 10～12時	着付け 津森 美智子	持参する物：参加料 400 円・着物・帯・その他小物 定 員：10名（2日間参加できる方限定）
	10日・24日 13～15時	和服のリサイクル 芳川 妙子	持参する物：参加料 400 円・ゆかた・着物・帯・裁縫道具 定 員：10名（2日間参加できる方限定）
	17日 10～12時	廃食用油で石けん作り 福井 和恵	持参する物：参加料 150 円・エプロン・牛乳パック ゴーグル・手袋・マスク・コーヒー等の空瓶 定 員：20名
水	4日・18日 10～12時	布あそび 森田 芙路恵	持参する物：参加料 400 円・不用の布・裁縫道具 定 員：15名
	18日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	持参する物：参加料 400 円・30 cmものさし・はさみ 洗濯バサミ 2 個 綿で縦布(幅 10 cm、長さ 60 cm) 4 0 本 (幅 9 cm、長さ 75 cm) 1 本 (幅 2 cm、長さ 35 cm) 4 本 (幅 6 cm、長さ 45 cm) 1 本 定 員：10名 4月20日と2日間できる方限定。
木	5日・19日 10～14時	古布で小物 永岡 ハツエ	古布で「季節の小物」を作ります。 持参する物：参加料400円・裁縫道具・手芸用ボンド・軽食 定 員：10名（2日間参加できる方限定）
	12日・26日 10～12時	パッチワーク 小笠原 典子	持参する物：参加料 400 円・裁縫道具・材料のハギレ 定 員：10名
	12日・26日 13～15時	毛糸で小物 内田 チズ子	最初はあまり毛糸でタワシを作ります。 持参する物：参加料 400 円・中細くらいの毛糸・カギ針 4～5 号 定 員：10名
	12日・26日 13～16時	表具 森 宏司	掛け軸や色紙掛けを作ります。 持参する物：参加料 400 円(材料代別) 定 員：5名(2日間参加できる方限定)
金	20日 13～16時	古布でぞうり作り 佐藤 緑	18日の続きから編みます。 2日間参加できる方限定。
	27日 10～14時	エコクッキング 家根内 清美	場 所 山口合同ガス(株)体験ハウスひまわり館 下関市本町三丁目 1 番 1 号 持参する物：参加料 600 円・エプロン・三角巾・筆記用具 定 員：20名 申込期限 4月20日(金)まで
	13日・27日 10～12時	裂き織り 小笠原 典子	木綿や絹の古着を裂いて、バッグ・インテリアグッズを作ります。 持参する物：参加料 600 円・木綿や絹の古着・ハサミ 定 員：8名
	13日 10時～15時	染色(草木染め) 新田 悦子	あい染めで半袖 T シャツを染めます。 持参する物：参加料 1,200 円・半袖 T シャツ(白もしくは薄い色) エプロン・弁当・ゴム手袋 定 員：6名
土	7日・21日 10～12時	布のリフォーム 高田 和代	古い着物も蘇らせ、自分でリフォームした自分だけの一着。 持参する物：参加料 400 円・裁縫道具・解いた服や着物 定 員：10名
日	8日・22日 10～12時	ガラス工芸 木下 照親	ガラスに砂を吹き付け削り、オリジナル作品を作ります。 持参する物：参加料：1日 400 円・ガラス製のコップ・鉛筆 定員：10名
	15日 10～12時	生ごみ堆肥&ベランダ菜園 和田 猛則	生ごみ堆肥作りとベランダ菜園実習。 持参する物：参加料無料 定 員：10名

### 教室の申込み方法

4月1日午前10時～電話受付を開始します

<申込みが少数の場合及び講師の都合等により中止や延期になる場合がありますので、ご了承ください>



# お知らせ



## ◎シンボルマーク募集結果発表の延期について◎

2012年3月末にシンボルマーク・キャラクター・ロゴマーク各部門の募集結果発表を予定しておりましたが、全国各地から予想を上回る優れた多くの作品の応募により、選考作業に遅れが生じているため、結果を2012年4月30日(月)に延期して発表させていただきます。

なお、結果発表方法につきましては、当法人ホームページ上にて発表させていただきます。発表を心待ちにしていられる応募者の皆様には大変ご迷惑をお掛けすることとなり、誠に申し訳ございませんが、何とぞご高配賜りますようお願い申し上げます。

## 4月のフリーマーケット

4月8日(日曜) みらい館駐車場



体験コーナー



午前10時～正午まで

子供向けの「紙芝居」「絵本の読み聞かせ」「風車作り」「ガリガリプロペラ作り」  
「新聞紙でエコバッグ作り」などの体験ができます

☆☆☆☆フリーマーケット出店の申込み☆☆☆☆

4月1日(日) 午前10時～電話受付のみ

※午前10時までは、アナウンスが流れ、電話が繋がらないようになっています

※受付開始時は繋がりにくい状態になります

予めご了承下さい

※配置図などはHPに掲載しています

**皆さまのご参加をお待ちしております♪**

## しものせき環境みらい館ご利用案内

- 開館時間 10:00～17:00まで
  - 休館日 月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)
- サンデンバス停「堀田」「稗田中央」より徒歩 約5分  
電話(083)252-7220 FAX(083)252-7222  
<http://www.kankyo-mirai.jp> eco@kankyo-mirai.jp

